

このたびは、給水栓付洗濯機防水パンをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。施工前・使用前に必ずお読み下さい。お客様に、使用上の注意と日ごろのお手入れをよく説明した後、必ずこの取扱施工説明書を保管いただくように依頼して下さい。

1. 安全上のご注意

施工・使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しく施工・使用して下さい。

- ・ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いづれも完全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。
・施工完了後、正常に作動することを確認して下さい。

●お守りいただく内容を次の絵表示で区分し、説明しています。

	この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。
	この記号は、してはいけない『禁止』内容です。
	この記号は、気を付けていただきたい『注意喚起』内容です。

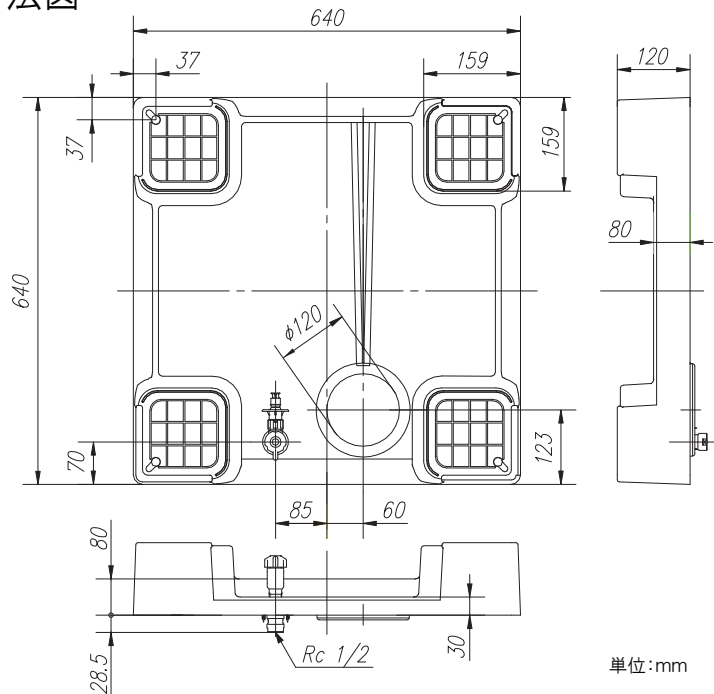
●工事店様へ

	○工事が完了するまで養生を確実に行って下さい。 ○給水配管とバルブ及び排水管と排水トラップの取付けは手順に従って確実に行って下さい。 取付けに不備があると漏水の原因となります。 ○バルブ、洗濯機用防水バンは施工するまでは必ず梱包材に入れて保管して下さい。 ○洗濯機用防水バンの据付、又は位置を変えたり交換されるときは、必ず専門の工事店にご依頼下さい。取付けに不備があると漏水の原因となります。 ○取付けは取扱施工説明書に従って確実に行って下さい。取付けに不備があると漏水の原因となります。 ○仕上げ床は、デコボコのない平坦な床、たわみのない床となるように仕上げて下さい。
	○高温(50℃以上)になることが予想される場所には施工しないで下さい。 製品の破損や変形により漏水の原因となります。 ○洗濯機用防水バンの上に仕上壁を立ち上げないで下さい。 ○必要以外の箇所へのシーリング材、潤滑材等の塗布はしないで下さい。 ○火気(タバコ・トーチランプ等)を近づけないで下さい。 ○バルブ、洗濯機用防水バンおよび排水トラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないで下さい。製品の破損や変形により漏水の原因となります。 ○バルブ、洗濯機用防水バンや排水トラップに熱湯やシンナー等の溶剤、塗料、薬品などを流したり、付着させたりしないで下さい。製品の破損や変形する恐れがあり、漏水の原因となります。 ○洗濯機用防水バン内に脚立などを立てないで下さい。 ○エアコンなどの配管を洗濯機用防水バンに引き込まないで下さい。エアコン用の洗剤が流れた際に製品の破損や変形する恐れがあり、漏水の原因となります。

●使用上の注意

 注意	○排水トラップのお掃除を定期的に行ってください。 排水トラップ内のゴミ・異物などは定期的(年2〜3回)に取り除いて下さい。 ○洗濯機用給水ホースは必ず日本電気工業会(JEM1206)の規格製品をお使い下さい。 規格外の製品を使用すると漏水の原因となります。 ○洗濯機用給水ホースを接続する際は必ずバルブのハンドルを閉じ、緊急止水弁を指で軽く押し、中に入り込むことを確認してから接続して下さい。 ○洗濯機を使用しない時は必ずバルブのハンドルを閉じて下さい。 ○洗濯機用給水ホースを接続する際は正しく給水ホースを吐水口に直接挿入して下さい。 強引な挿入や他の部材を使用した接続は吐水口が破損し漏水の原因となります。 ○洗濯機の脚が細く点荷重になる場合は、洗濯機の脚と洗濯機用防水パンの間に板またはゴム板を敷いて下さい。 ○洗濯機用防水パンのサイズと排水位置を確認後、洗濯機を購入・設置して下さい。 ○洗濯機設置の際は洗濯機の排水ホースを洗濯機防水パン内に納めて下さい。洗濯機用防水パンから排水ホースがはみ出してつまずいたり、排水ホースが外れて漏水の原因となります。 ○洗濯機の排水ホースは、排水トラップのエルボに差し込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けて下さい。取付けに不備があると排水ホースが外れて排水の際に水があふれて漏水の原因となります。 ○洗濯機用防水パンの据付又は位置を変えたり交換されるときは、必ず専門の工事店にご依頼下さい。取付けに不備があると漏水の原因となります。 ○火気(タバコ・トーチランプ等)を近づけないで下さい。 ○製品用途以外には、使用しないで下さい。 ○バルブ、洗濯機用防水パンや排水トラップに熱湯やシンナー等の溶剤、塗料、薬品などを流したり、付着させたりしないで下さい。製品の破損や変形する恐れがあり、漏水の原因となります。 ○洗濯機用防水パンへの直接の排水はしないで下さい。 ○洗濯機用防水パン及び排水トラップに強い衝撃を与えたり無理な荷重を加えないで下さい。 製品の破損や変形により漏水の原因となります。 ○エアコンなどの配管を洗濯機用防水パンに引き込まないで下さい。エアコン用の洗剤が流れた際に製品の破損や変形する恐れがあり、漏水の原因となります。
 強制  禁止	

2. 寸法図



3. 製品同梱明細

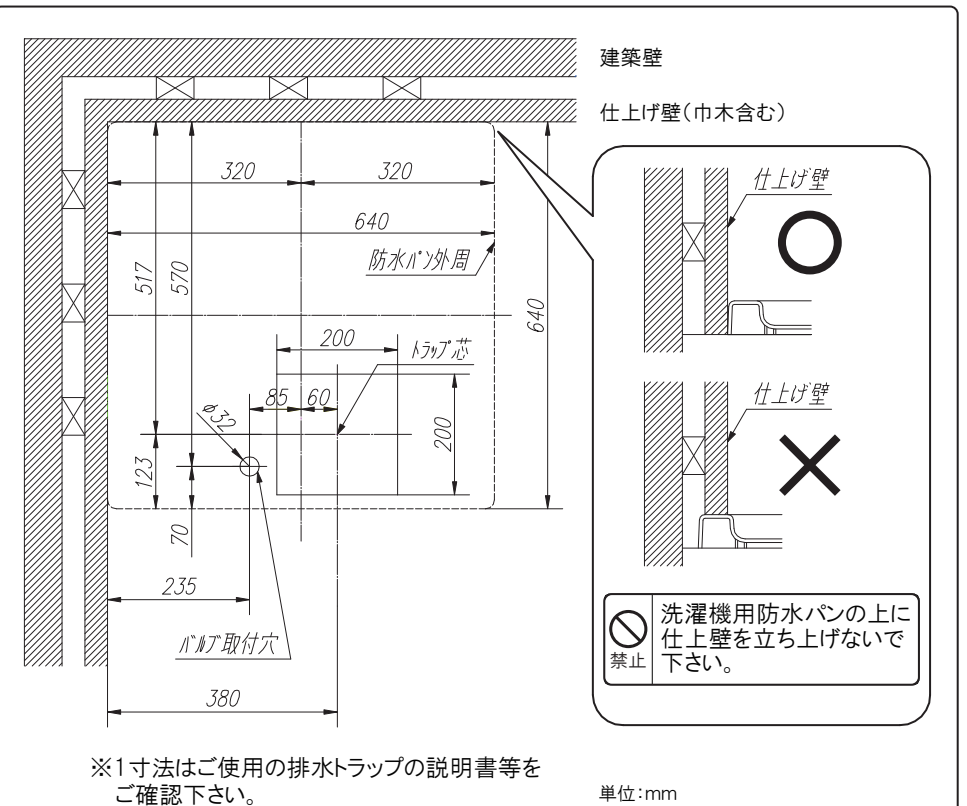
品 名	洗濯機用バルブ	洗濯機用防水パン	ユニット取出し金具	ストップカバー
	洗濯機用 給水ホース(2m)	固定ビス (4本)	ビスキャップ (4個)	洗濯機防水パン・排水 トラップ施工仕様書
	シールテープ	注意書	取扱施工説明書	

4. 取付けの前に

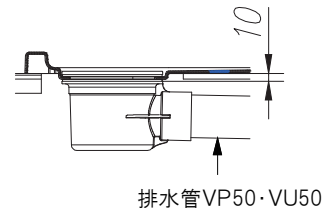
* 数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉めて取付け作業を行ってください。

●バルブと排水トラップの取付穴加工および配管

- ①洗濯機用防水パンの位置を決定し下図寸法を参考にバルブ取付穴及び排水トラップ取付穴の穴あけを行って下さい。
- ②横引き排水トラップ又は縦引き排水トラップがトラップ取付芯に来るように所定の位置に排水管を配管しておきます。
- ③同様に給水配管もバルブ取付穴付近まで配管しておきます。
- ④仕上げ床を貼って下さい。

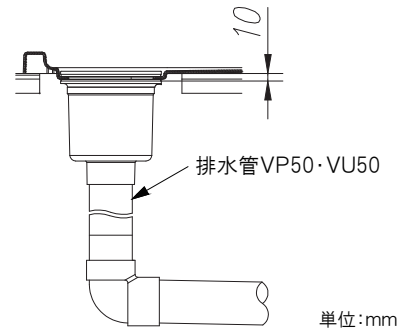


横引き排水トラップの場合



单位:mm

縦引き排水トラップの場合

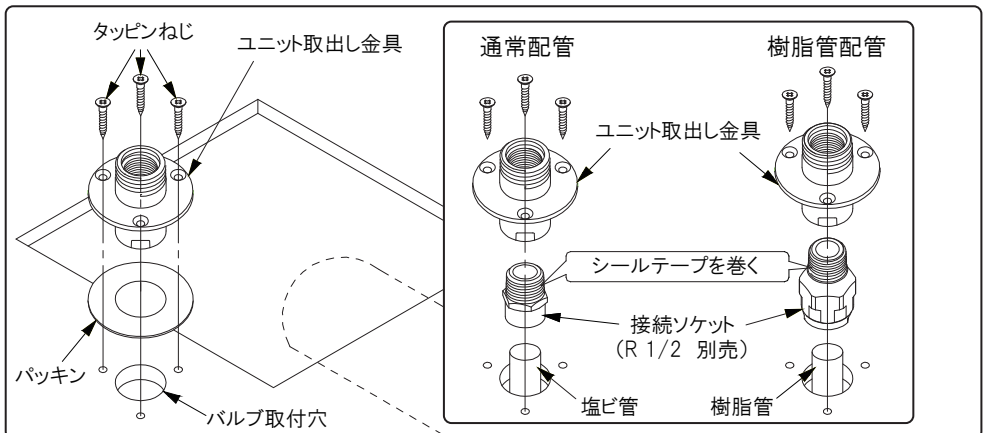


单位:mm

- | | |
|---|--|
| 
強制 | バルブ取付穴の位置で洗濯機用防水パンの取付位置が決まりますので、正確に穴あけを行って下さい。 |
| 
強制 | 排水管の長さはご使用の排水トラップの説明書等を確認の上確実に行って下さい。 |
| 
強制 | 排水管接続はJIS管VP/VU50(呼び50)又は相当品をご使用下さい。 |
| 
強制 | 仕上床はデコボコのない平坦な床・たわみのない床となるように仕上げて下さい。 |

5. 取付方法

5-1. ユニット取出し工具を取付けます。



- ① 仕上げ床のバルブ取付穴にユニット取出し金具を固定できるように、給水配管を接続します。
(接続ソケットが黄銅・青銅製の場合の適正締付トルク 25~35N・m)
② ユニット取出し金具をタッピンねじで床に固定します。

- !** バルブ取付穴の位置で洗濯機用防水パンの取付位置が決まりますので、正確に穴あけを行って下さい。

